

平成 16 年 3 月期 第 1 四半期財務情報（連結）

平成 15 年 8 月 8 日

上場会社名 沢井製薬株式会社

（コード番号：4555 東証第一部）

（URL <http://www.sawai.co.jp/>）

代表者 代表取締役社長 澤井 弘行

問合せ先責任者 常務取締役管理本部長

兼 経営効率部長 佐藤 博之

（TEL：（06）6928-7071）

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

① 財務諸表等の作成に際して準拠又は参考にした基準：（中間連結財務諸表作成基準）

② 会計処理の方法の最近連結会計年度における方法との相違の有無：有
（内容）

当四半期におけるたな卸資産のたな卸高は、貯蔵品を除き実地たな卸を実施せず、当四半期末の帳簿たな卸によって算定しております。

③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況：無

④ 公認会計士及び監査法人の関与の状況：無

（注）当第 1 四半期は四半期業績開示の初年度でありますので、前第 1 四半期については記載しておりません。

2. 平成 16 年 3 月期第 1 四半期の業績概況（平成 15 年 4 月 1 日～平成 15 年 6 月 30 日）

（1）経営成績（連結）の進捗状況

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高	営業利益	経常利益	当期（四半期） 純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
平成 16 年 3 月期第 1 四半期	5,606 (—)	762 (—)	732 (—)	428 (—)
平成 15 年 3 月期第 1 四半期	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)
（参考）平成 15 年 3 月期	21,166	3,032	2,817	1,600)

	1 株当たり 当期（四半期）純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 当期（四半期）純利益
	円 銭	円 銭
平成 16 年 3 月期第 1 四半期	35 95	35 65
平成 15 年 3 月期第 1 四半期	— —	— —
（参考）平成 15 年 3 月期	140 81	140 18

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、前第 1 四半期に対する増減率であります。当第 1 四半期は四半期業績開示の初年度でありますので記載しておりません。

〔経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等〕

当第 1 四半期におけるわが国経済は、企業部門における収益回復の兆しや株式市況の持ち直しなどの動きもみられましたが、デフレ圧力が続くなか、経済活動は総じて低調のまま推移しました。

医療用医薬品業界におきましては、平成 14 年 10 月には高齢者に対し、平成 15 年 4 月には被用者保険本人に対し、医療費自己負担額の引き上げが相次いで実施された等の影響もあって、市場全般の停滞がいわれております。

このような環境のなか、当社は新市場開拓その他の積極的な営業活動を展開し、また、7 月に上市される大型新製品の事前ピーアール活動にも注力して参りましたところ、ジェネリック医薬品使用促進の追い風もあって、順調な経営を続けております。

当第 1 四半期の業績につきましては、上記のとおり、売上高 5,606 百万円、営業利益 762 百万円、経常利益 732 百万円、当期（四半期）純利益 428 百万円となりました。

なお、当第 1 四半期は四半期業績開示の初年度でありますので、前年同期の比較分析は行っておりません。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
平成16年3月期第1四半期	33,313	19,066	57.2	1,583 52
平成15年3月期第1四半期	—	—	—	— —
(参考) 平成15年3月期	33,218	18,702	56.3	1,568 90

(注) 当第1四半期は四半期業績開示の初年度でありますので、前第1四半期については記載しておりません。

【連結キャッシュ・フローの状況】

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末(四半期)残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成16年3月期第1四半期	△308	△215	△322	2,053
平成15年3月期第1四半期	—	—	—	—
(参考) 平成15年3月期	1,412	△2,271	1,355	2,899

(注) 当第1四半期は四半期業績開示の初年度でありますので、前第1四半期については記載しておりません。

〔財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等〕

① 財政状態の変動状況

総資産は前期末（平成15年3月末）対比94百万円増加しました。内訳は流動資産47百万円減少、固定資産142百万円増加であります。

流動資産の主な増減は法人税等の納付等による現金及び預金の減少845百万円、7月から上市する新製品の備蓄等によるたな卸資産の増加855百万円であり、固定資産の増加は機械装置の増設が主な要因であります。

負債については流動負債の減少258百万円、固定負債の減少10百万円の結果、268百万円減少しました。流動負債の主な増減は、新製品備蓄等に係る支払手形及び買掛金の増加755百万円、未払法人税等の減少833百万円、賞与引当金の減少223百万円等であります。

資本の部については、当社グループ役員向けインセンティブ・プランに係る新株引受権の権利行使に伴い資本金、資本準備金合算244百万円増加したこと等から資本合計は363百万円の増加となりました。

② キャッシュ・フローの状況

- ・ 営業活動に使用した資金は308百万円となりました。これは、税金等調整前当期純利益が732百万円、減価償却費が312百万円ありましたが、法人税等の支払額が983百万円あったこと等によるものであります。
- ・ 投資活動に使用した資金は、有形固定資産の取得による支出209百万円等により215百万円となりました。
- ・ 財務活動に使用した資金は、長期借入金の返済253百万円、新株引受権の権利行使に伴う株式の発行による収入228百万円、配当金の支払297百万円等により322百万円となりました。
- ・ 以上の結果、現金及び現金同等物の期末残高は前連結会計年度末に比べ845百万円減少し、2,053百万円となりました。

(参考1) 四半期個別経営成績等の概況（平成15年4月1日～平成15年6月30日）

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高	営業利益	経常利益	当期（四半期） 純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
平成16年3月期第1四半期	5,530 (—)	636 (—)	643 (—)	386 (—)

	1株当たり 当期(四半期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期(四半期)純利益
	円 銭	円 銭
平成16年3月期第1四半期	32 40	32 13

3. 平成16年3月期の連結業績予想（平成15年4月1日～平成16年3月31日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想 当期(中間)純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	11,810	1,650	925	77 17
通期	23,950	3,650	2,030	168 98

〔業績予想に関する定性的情報等〕

医療費自己負担額の相次ぐ引上げ等から患者数の減少、医療用医薬品業界の低迷等がいわれておりますが、当社としては、引き続き積極的な広報、営業活動を推進し、ジェネリック使用促進の追い風をとらえて業績進展に努める所存であります。

当第1四半期の業績は、新製品の上市直前期に当たるため、例年低位の時期ではありますが、計画に沿って推移しておりますので、平成15年5月15日に公表いたしました中間期及び通期の業績予想は修正しておりません。

なお、1株当たり予想当期純利益につきましては、新株引受権の行使による増加分の予想が困難なため、平成15年7月以降の新株引受権の行使がないものとして中間期及び期末時点で算出した期中平均株式数を使用しております。

（参考2）平成16年3月期の個別業績予想（平成15年4月1日～平成16年3月31日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり年間予想配当金			
				中間	期末		
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭	円 銭	
中間期	11,660	1,350	760	15 00	— —	— —	
通期	23,600	3,160	1,770	— —	15 00	30 00	

〔業績予想の利用に関する注意事項〕

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記数値と異なる場合があります。

以 上

四半期連結貸借対照表

(以下の金額は、千円未満を切り捨てて表示しております)

(単位 千円)

科 目	期 別		前第 1 四半期末 (平成14年 6 月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成15年 3 月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%
I 流動資産						
1. 現金及び預金	2,483,977		—		3,329,699	
2. 受取手形及び売掛金	8,539,347		—		8,512,724	
3. たな卸資産	7,149,797		—		6,294,692	
4. 繰延税金資産	180,694		—		337,195	
5. その他	186,907		—		111,443	
貸倒引当金	△55,070		—		△52,339	
流動資産合計	18,485,653	55.5	—	—	18,533,415	55.8
II 固定資産						
1. 有形固定資産						
(1) 建物及び構築物	6,439,044		—		6,433,547	
(2) 機械装置及び運搬具	3,021,596		—		3,133,113	
(3) 土地	3,420,098		—		3,420,098	
(4) その他	808,716		—		557,035	
有形固定資産合計	13,689,455	41.1	—	—	13,543,793	40.8
2. 無形固定資産	56,122	0.2	—	—	52,640	0.1
3. 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券	438,073		—		398,901	
(2) 繰延税金資産	388,826		—		402,516	
(3) その他	280,618		—		323,556	
貸倒引当金	△25,615		—		△36,460	
投資その他の資産合計	1,081,903	3.2	—	—	1,088,514	3.3
固定資産合計	14,827,481	44.5	—	—	14,684,948	44.2
資産合計	33,313,134	100.0	—	—	33,218,364	100.0

(注) 当第 1 四半期は、四半期業績開示の初年度であるため、前第 1 四半期については記載しておりません。

(単位 千円)

期 別 科 目	当第1四半期末 (平成15年6月30日)		前第1四半期末 (平成14年6月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成15年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
		%		%		%
(負債の部)						
I 流動負債						
1. 支払手形及び買掛金	3,875,298		—		3,120,246	
2. 短期借入金	4,216,518		—		4,332,159	
3. 未払法人税等	202,240		—		1,036,232	
4. 賞与引当金	180,470		—		403,548	
5. 返品調整引当金	22,431		—		29,478	
6. その他	1,407,785		—		1,241,302	
流動負債合計	9,904,745	29.7	—	—	10,162,968	30.6
II 固定負債						
1. 長期借入金	3,273,000		—		3,411,100	
2. 退職給付引当金	478,979		—		386,731	
3. 役員退職慰労引当金	322,161		—		317,578	
4. その他	267,906		—		237,382	
固定負債合計	4,342,047	13.1	—	—	4,352,792	13.1
負債合計	14,246,793	42.8	—	—	14,515,760	43.7
(少数株主持分)						
少数株主持分	—		—		—	
(資本の部)						
I 資本金	4,525,820	13.6	—	—	4,411,340	13.3
II 資本剰余金	4,837,974	14.5	—	—	4,708,379	14.2
III 利益剰余金	9,697,654	29.1	—	—	9,601,153	28.9
IV その他有価証券評価差額金	4,892	0.0	—	—	△18,269	△0.1
資本合計	19,066,341	57.2	—	—	18,702,603	56.3
負債・少数株主持分 及び資本合計	33,313,134	100.0	—	—	33,218,364	100.0

(注) 当第1四半期は、四半期業績開示の初年度であるため、前第1四半期については記載しておりません。

四半期連結損益計算書

(単位 千円)

科 目	期 別	当第1四半期 (自 平成15年4月1日 至 平成15年6月30日)		前第1四半期 (自 平成14年4月1日 至 平成14年6月30日)		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日)	
		金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
			%		%		%
I	売上高	5,606,005	100.0	—	—	21,166,138	100.0
II	売上原価	2,692,249	48.0	—	—	10,996,780	52.0
	売上総利益	2,913,756	52.0	—	—	10,169,357	48.0
III	販売費及び一般管理費	2,151,568	38.4	—	—	7,137,143	33.7
	営業利益	762,188	13.6	—	—	3,032,213	14.3
IV	営業外収益	14,784	0.3	—	—	45,079	0.2
V	営業外費用	44,232	0.8	—	—	260,068	1.2
	経常利益	732,740	13.1	—	—	2,817,224	13.3
VI	特別利益	—	—	—	—	45,626	0.2
	損害賠償金	—	—	—	—	15,626	—
	販売権付与収益	—	—	—	—	30,000	—
VII	特別損失	—	—	—	—	17,057	0.1
	投資有価証券評価損	—	—	—	—	17,057	—
	税金等調整前当期 (四半期)純利益	732,740	13.1	—	—	2,845,792	13.4
	法人税、住民税及び事業税	149,595	2.7	—	—	1,351,214	6.4
	法人税等調整額	154,181	2.7	—	—	△105,614	△0.5
	当期(四半期)純利益	428,962	7.7	—	—	1,600,192	7.5

(注) 当第1四半期は四半期業績開示の初年度であるため、前第1四半期については記載していません。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 千円)

科 目	期 別	当第1四半期 (自 平成15年4月1日 至 平成15年6月30日)	前第1四半期 (自 平成14年4月1日 至 平成14年6月30日)	前連結会計年度の要約 連結キャッシュ・フロー計算書 (自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日)
		金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前当期純利益		732,740	—	2,845,792
減価償却費		312,920	—	1,221,542
受取利息及び受取配当金		△3,704	—	△7,261
支払利息		26,026	—	113,423
売上債権の増加額		△26,622	—	△1,655,550
たな卸資産の増加額		△855,105	—	△759,125
仕入債務の増加額		710,776	—	586,698
その他		△205,920	—	489,103
小計		691,111	—	2,834,624
利息及び配当金の受取額		3,681	—	7,262
利息の支払額		△19,581	—	△127,237
法人税等の支払額		△983,588	—	△1,302,472
営業活動によるキャッシュ・フロー		△308,377	—	1,412,176
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
投資有価証券の取得による支出		△520	—	△81,855
投資有価証券の売却による収入		738	—	64,154
有形固定資産の取得による支出		△209,804	—	△2,243,450
その他		△5,468	—	△10,439
投資活動によるキャッシュ・フロー		△215,055	—	△2,271,590
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の増加額		—	—	300,000
長期借入れによる収入		—	—	1,000,000
長期借入金の返済による支出		△253,741	—	△1,646,080
株式の発行による収入		228,960	—	2,021,580
配当金の支払額		△297,462	—	△318,755
その他		△45	—	△847
財務活動によるキャッシュ・フロー		△322,289	—	1,355,896
IV 現金及び現金同等物にかかる換算差額		—	—	—
V 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		△845,722	—	496,482
VI 現金及び現金同等物の期首残高		2,899,699	—	2,403,216
VII 現金及び現金同等物の期末(四半期)残高		2,053,977	—	2,899,699

(注) 当第1四半期は、四半期業績開示の初年度であるため、前第1四半期については記載しておりません。

セグメント情報

当第1四半期（自 平成15年4月1日 至 平成15年6月30日）

(1) 事業の種類別セグメント情報

当社及び連結子会社の事業区分は、製品の種類、性質、製造方法及び市場等の類似性を考慮した結果、医療用医薬品の製造及び販売を中心とする製薬事業に属しているため、事業の種類別セグメント情報の記載をしておりません。

(2) 所在地セグメント情報

在外連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

(3) 海外売上高

海外売上高は、連結売上高の10%未満のため、記載を省略しております。

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

期別 薬効名称	当第1四半期 (自 平成15年4月1日 至 平成15年6月30日)	前第1四半期 (自 平成14年4月1日 至 平成14年6月30日)	比較増減	
	金額（千円）	金額（千円）	金額（千円）	増減率
中枢神経系用薬	295,871	—	—	%
循環器官系用薬	2,008,282	—	—	—
消化器官系用薬	855,744	—	—	—
ビタミン剤	333,243	—	—	—
血液・体液用薬	302,646	—	—	—
その他の代謝性医薬品	471,384	—	—	—
抗生物質製剤	565,090	—	—	—
化学療法剤	478,075	—	—	—
その他	892,786	—	—	—
合計	6,203,123	—	—	—

(注) ① 上記金額は、売価換算額で表示しております。

② 上記金額には、消費税及び地方消費税は含まれておりません。

③ 当第1四半期は、四半期業績開示の初年度であるため、前第1四半期については記載しておりません。

(2) 受注実績

当社グループは、受注生産を行っておりません。

(3) 販売実績

期別 薬効名称	当第1四半期 (自 平成15年4月1日 至 平成15年6月30日)	前第1四半期 (自 平成14年4月1日 至 平成14年6月30日)	比較増減	
	金額（千円）	金額（千円）	金額（千円）	増減率
中枢神経系用薬	446,437	—	—	%
循環器官系用薬	1,114,375	—	—	—
消化器官系用薬	882,742	—	—	—
ビタミン剤	296,725	—	—	—
血液・体液用薬	351,550	—	—	—
その他の代謝性医薬品	626,558	—	—	—
抗生物質製剤	563,460	—	—	—
化学療法剤	310,214	—	—	—
その他	1,013,940	—	—	—
合計	5,606,005	—	—	—
（うち、輸出実績）	(40,085)	(一)	—	—

(注) ① 上記金額には、消費税及び地方消費税は含まれておりません。

② 当第1四半期は、四半期業績開示の初年度であるため、前第1四半期については記載しておりません。